

平成 24 年度

事業実績報告書

社会福祉法人 嘉手納町社会福祉協議会

平成24年度 事業実績報告書

平成24年度は、中長期的な視点を持ちながら、地域において生活上の課題を抱える「個人」だけではなく、その「家族」、さらには「地域」をも対象としながら、また予防的な取り組みも念頭に置きつつ個別支援活動を実施しています。そして個別支援活動への取り組みと併せて、関係機関との連携・協働の仕組みづくりを始めています。一方では職員一人一人に事業報告の提出を求め、地域に潜在する課題の発見に努めるとともに、法人内においても、個別支援会議を開催し職員一人一人のスキルアップを意図的に図りながら課題解決にも取り組みました。

職員一人一人が地域福祉の推進への理解を深めつつ、職員一丸となって地域福祉を推進するという意識の醸成を図りながら、法人内外の連携・協働による「福祉でまちづくり」実現に向けて事業を実施しております。

以下、平成24年度における事業実績を報告します。

I. 法人運営部門

会務の円滑なる運営並びに効率よく事業執行・経営ができるよう、理事・評議員会を開催した。

1. 会務の運営並びに連絡調整

(1) 理事会の開催 【出席：(出席者数/定数)】

- ・ 第1回 日時 平成24年5月27日(火) 午後5時30分
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 10名/10名・監事1名
議案 第1号 平成23年度事業報告について
第2号 平成23年度一般会計資金収支決算及び特別会計資金収支決算について
第3号 評議員の補欠選任について

- ・ 第2回 日時 平成24年8月2日(木) 午後2時
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 9名/10名
議案 第1号 平成24年度一般会計資金収支補正予算(第1号)について

- ・ 第3回 日時 平成24年9月20日(木) 午後5時30分
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 10名/10名(内3名は委任状)
議案 第1号 障害者自立支援法における放課後等デイサービス事業の実施について
第2号 定款の一部改正について

- 第3号 経理規程の一部改正について
- 第4号 平成24年度一般会計資金収支補正予算（案）
第2号について
- 第5号 任期満了に伴う評議員の改選について

- ・第4回 日時 平成24年11月27日（火） 午後2時
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 10名/10名
議案 第1号 任期満了に伴う正副会長の選任について

- ・第5回 日時 平成25年2月28日（木） 午前10時
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 9名/10名・監事1名
議案 第1号 平成24年度一般会計資金収支補正予算
（第3号）について
議案 第2号 諸規程の一部変更について
議案 第3号 評議員の補欠選任について

- ・第6回 日時 平成25年3月28日（木） 午後5時
場所 総合福祉センター4階中会議室
出席 10名/10名（内1名は委任状）・監事1名
議案 第1号 平成24年度一般会計資金収支補正予算（第4号）
について
議案 第2号 平成25年度事業計画（案）について
議案 第3号 平成25年度一般会計資金収支予算（案）及び収益事業
特別会計資金収支予算（案）について

（2）評議員会の開催 【出席：（出席者数/定数）】

- ・第1回 日時 平成24年5月28日（月） 午後5時30分
場所 嘉手納町総合福祉センター4階中会議室
出席 20名/21名・監事1名
議案 第1号 平成23年度事業報告について
第2号 平成23年度一般会計資金収支決算及び特別会計資金
収支決算について

- ・第2回 日時 平成24年8月2日（木） 午後5時30分
場所 嘉手納町総合福祉センター4階中会議室
出席 19名/21名
議案 第1号 平成24年度一般会計資金収支補正予算（案）について

- ・第3回 日時 平成24年9月21日（金） 午後5時30分
 場所 嘉手納町総合福祉センター3階研修室
 出席 15名/21名（内5名は委任状）
 議案 第1号 障害者自立支援法における放課後等デイサービス事業の実施について
 第2号 定款の一部改正について
 第3号 経理規程の一部改正について
 第4号 平成24年度一般会計資金収支補正予算（案）第2号について

- ・第4回 日時 平成24年11月21日（水） 午後5時30分
 場所 嘉手納町総合福祉センター4階中会議室
 出席 17名/21名（内4名は委任状）
 議案 第1号 任期満了に伴う役員の選任について

- ・第5回 日時 平成25年2月28日（木） 午後5時30分
 場所 嘉手納町総合福祉センター4階中会議室
 出席 20名/21名（内8名は委任状）
 議案 第1号 平成24年度一般会計資金収支補正予算（第3号）について
 議案 第2号 諸規程の一部変更について
 議案 第3号 理事の補欠選任について

- ・第6回 日時 平成25年3月29日（金） 午後1時30分
 場所 嘉手納町総合福祉センター4階中会議室
 出席 21名/21名（内1名は委任状）
 議案 第1号 平成24年度一般会計資金収支補正予算（第4号）について
 議案 第2号 平成25年度事業計画（案）について
 議案 第3号 平成25年度一般会計資金収支予算（案）及び収益事業特別会計資金収支予算（案）について

（3）法人監事監査

日時 平成24年5月21日（月）
 場所 総合福祉センター4階遊戯室

（4）町補助金交付団体監査

日時 平成24年7月23日（月）
 場所 総合福祉センター4階遊戯室

2. 役職員研修

役職員の資質向上を図る為、職員研修の実施、各種研修会への派遣、また中部地区社会福祉協議会連絡協議会の各部会等へ職員を派遣し、職員の資質向上を図った。

- (1) 各種研修会への派遣
- (2) 中部地区社会福祉協議会連絡協議会への参加
(会長・局長部会、福祉推進部会、庶務部会、ボランティア部会)
- (3) 職員研修
 - ◇地域福祉（活動）計画策定に向けての研修会（役場との合同研修）
 - ・第1回講演会 内容：地域福祉（活動）計画に求められるもの
講師：神里博武
 - ・第2回視察研修 視察先：八重瀬町社協
 - ◇災害時における社協の役割について
(講師：又村あおい【全日本手をつなぐ育成会政策研究開発センター委員】)
- (4) 中部地区老人クラブ担当者研究会への参加

3. 会員制度の強化と自主財源の確保

社協の自主財源確保のため、戸別会員・賛助会員・特別会員を募集し、町民の協力により次の実績を上げた。

平成24年度実績 2,105,000円

◇戸別会員 (3,220件・1,610,000円)

	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
世帯数(件)	650	498	333	364	495	880
金額(円)	325,000	249,000	166,500	182,000	247,500	440,000

◇賛助会員 (77件 [115口]・115,000円)

◇特別会員 (46件 [76口]・380,000円)

4. 総合福祉センターの運営管理

町内福祉団体・町各種検診・事業を中心に、町民の福祉向上と健康増進を推進するため、効果的・効率的な運営を実施した。

◇総合福祉センターの利用状況

	年間	月平均
利用回数(回)	1,834	153
利用者数(名)	30,151	2,513

5. 相談援助実習生の受入れ

地域社会が求める社会福祉士の人材育成へと貢献すべく、公的責任も帯びている社会福祉協議会として県内出身者の21日間(180時間)の実習受入を行う。

実習生：大学生2名・専門学校1名

Ⅱ. 地域福祉活動推進部門

住民参加や協働による福祉活動の支援など、地域福祉推進の為の体制強化と事業の推進を図った。

1. 福祉でまちづくり機能

(1) 小地域福祉ネットワーク活動推進事業（自治会単位による見守り・助け合い）

◇ミニデイサービス事業を中心として小地域活動を実施

（ミニデイサービス事業は在宅福祉サービス事業参照）

(2) 各種社会福祉関係諸団体支援事業

福祉団体への助成や活動への支援を行い、団体の基盤強化と自主運営を支援した。

（共同募金の配分金より一部助成）

◇福祉団体

・嘉手納町老人クラブ連合会	200,000 円
・嘉手納町障がい福祉協会	389,000 円
・嘉手納町母子寡婦福祉会	300,000 円
・嘉手納町精神療養者家族会	203,000 円
・嘉手納町民生委員児童委員協議会	300,000 円

(3) 福祉団体合同新年会第28回「初春の集い」の開催

日 時：平成25年1月26日（土） 午後12時

場 所：総合福祉センター4階大集会室

参加者：約180名

内 容：各団体・嘉手納高校からの余興、お楽しみ抽選会など

(4) 福祉団体連絡会議

日 時：平成24年12月6日（木） 午後4時

場 所：総合福祉センター4階遊戯室

議 題：第27回「初春の集い」決算報告について

第28回「初春の集い」について

参加者：8名

(5) 生きがいデイサービス交流会の開催

日 時：平成24年11月14日（水） 午前11時

場 所：中央公民館ホール

内 容：（南・西・西浜）区生きがいデイサービス、嘉手納高校郷土芸能部、民謡ライブ（古謝美佐子）など

参加者：

	東 区	中央区	北 区	南 区	西 区	西浜区	来賓等	合 計
利用者	22	24	13	20	16	16		111
協力員	15	13	19	11	15	21	36	139
計	37	37	32	31	31	37	36	250

(6) 心配ごと相談所の運営

町民の日常生活上のあらゆる相談に対応し、適切な助言・援助を行い町民の福祉の向上を図った。

開設日：毎週金曜日 13時～17時

場 所：総合福祉センター4階相談室

相談員：6名、開設日：53日、相談利用者数：35名、相談件数：55件

◇相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
生 計	10	医 療	2	健康・衛生	2
財 産	8	老人福祉	1	職業・生業	2
住 宅	6	家 族	2	人権・法律	7
結 婚	3	児童福祉・母子保健	1	精神衛生	1
離 婚	6	苦 情	1	その他	3

(7) 広報啓発活動

社協広報誌の発行、町広報等への掲載を通して町民へ社協活動のPRを図った。

◇社協だよりの発行（7月・11月・3月：年3回）

◇町広報誌、マスコミへの取材依頼（12回）

◇嘉手納町社協ホームページ・ブログの運営

(8) 赤い羽根共同募金運動

社協の福祉事業の財源となる赤い羽根共同募金運動の募金活動を自治会、民生・児童委員の協力のもと実施した。

期 間：平成24年10月1日～12月31日

募金内容：戸別募金、職域募金、法人募金、個人大口募金、学校募金



◇募金内訳（3,582件・3,659,478円）

募金別	法人募金	職域募金	戸別募金	個人大口募金	学校募金	街頭募金	その他
金額	603,572	432,988	1,675,300	769,000	102,087	21,091	55,440
(件数)	(44)	(34)	(3,351)	(135)	(4)	(1)	(13)

(配分比率：A配分－876,000円・B配分－2,783,478円)

(9) 歳末たすけあい募金運動

歳末において募金活動を実施し、困窮世帯への義援金の支給と一人暮らし高齢者への物品の支給を通して、歳末におけるたすけあい運動を地域の協力のもと実施した。

期 間：平成24年12月1日～12月31日

募金内容：戸別募金、職域募金

支給総額：義援金・物品 934,476円



◇募金内訳 (3,050件・941,828円)

募金別	戸別募金	職域募金	法人募金	個人
金額	605,800	292,440	10,000	33,588
(件数)	(3,029)	(15)	(1)	(5)

◇配分〔義援金 (824,000円、54世帯)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
金額	84,000	82,000	120,000	160,000	170,000	208,000
世帯数	6	6	7	11	12	12

◇配分〔物品支給 (米・52,700円・34件)〕

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区
金額	7,750	9,300	12,400	7,750	3,100	12,400
件数	5	6	8	5	2	8

◇配分〔住宅補修代 - 57,776円〕

(10) 福祉バスの運行

平成24年度から教育委員会と同様の中型車となり、さらに利便性が高めつつ、福祉団体等の活動支援を中心に、福祉バスの運行を実施した。

利用団体	利用回数 (回)	人数 (名)	利用団体	利用回数 (回)	人数 (名)
学校教育関係	20	927	農業関係団体	5	100
福祉団体	77	2,058	その他公的団体	10	264
行政関係	11	414	町内各種団体	15	359
			合 計	138	4,122

(11) 暮らし安心サポート事業

■かでの安心キット事業 (緊急医療情報キット)

緊急時などに万一の場合に備えて「かでな安心キット」を無料配布する事業。救急時のスムーズな対応が出来るように、また安心キット設置業務により地域のニーズの掘り起こし、必要な情報共有を昨年度より継続して行い今年度ですべての自治会において設置が完了した。

区	申請	未設置	中止	設置数	設置率
東区	53	2	8	42	79%
中央区	43	5	8	30	70%
北区	52	5	9	37	71%
南区	68	13	0	55	81%
西区	46	1	8	37	80%
西浜区	31	9	4	19	61%
合計	293	35	37	220	75%

■総合相談事業

すべての地域住民が身近なところで必要な支援を受け、自分たちの思いや希望を大切にしながら、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう対応した。

相談受付件数：74件

(12) 相談支援における連絡会議の開催

近年、地域の相談ケースはますます重度化・複雑化してきている中、相談支援事業はさらに重要性を増していくと考える。しかし社協だけで出来ることは限られており、行政とのより密接な連携・協働は必要不可欠になっている。そこで制度・事業の確認及び連携のあり方を考えるべく連絡会議を実施した。

実施日時：平成24年6月26日（火）

実施場所：嘉手納町役場2階・中会議室

参加職員：嘉手納町役場14名

嘉手納町民生委員児童委員協議会2名

嘉手納町社会福祉協議会5名

(13) 地域包括ケア推進協議会（高齢者部会）への協力

地域で安心して生活できるよう支援し、自立と社会参加を図るため、保健、医療、福祉、教育、就労等各種サービスの提供について包括的に調整し地域ネットワークを構築することを目的に設置されている嘉手納町地域包括ケア推進協議会へ協力を行う。

◇偶数月の部会：職員2名参加

◇奇数月の部会監事会：職員1名参加

(14) 食料支援事業

生活困窮者への支援として社協から、そしてフードバンクの協力により食料支援を行う。

◇食料支援の実施回数：13回

1回の支給は約10日分・再度の支給は1ヶ月後を目安とする。また在庫がない場合は実施できない。

◇食料寄付の受付：18回

社協にて随時食料寄付を受付、町内の食料支援、フードバンクへの寄付を行う。

2. 福祉活動推進事業

(1) 児童・青少年福祉事業

児童の健全育成を目的として、比謝川鯉のぼりフェスタを開催し、240匹余の鯉のぼりを掲揚、児童の健全育成と児童福祉週間の啓蒙を図った。

■第18回比謝川鯉のぼりフェスタ

テーマ：小さな夢・デッカイ夢・みんなで育もう・かでなっ子の未来

日時：平成24年4月29日（日）

場所：総合福祉センター

内容：鯉のぼり掲揚（掲揚期間：4月29日～5月11日）

ちびっこのど自慢大会、保育所・幼稚園児によるステージショー、ビンゴ大会、タッチプール、サンゴ苗作り体験、ミニどうぶつ園他

■児童福祉週間広報活動及びポスター掲示

テーマ：ニコニコは「なかよくしようよ」のあいずだよ

日時：平成24年4月29日（日）

広報方法：

・社協、民生・児童委員において児童福祉週間PRポケットティッシュを鯉のぼりフェスタイベント当日に2,000個配布する。

・ポスター掲示（官公署など町内30箇所に掲示）

■制服リサイクル事業【新規事業】

町内の小・中・高校の不要になった制服を寄贈していただき、必要としている方へ無償で提供を行うことにより、制服のリサイクルを図る。

寄贈件数：3件

提供件数：3件

(2) 老人福祉事業

在宅の高齢者や一人暮らし老人等が、要介護状態にならないための生きがい活動支援や食事サービスを提供することにより、安否の確認や高齢者の自立と生活の質の向上を目的に実施した。

■給食サービス事業（ふれあい型）

実施日：毎週木曜日

実施回数：48回

年間実施回数：2,314個（平均配食数48個）

区別	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
実施回数	580個	422個	313個	381個	238個	380個	2,311個

契約数：新規契約8件・契約終了4件

※毎日型給食サービス（食の自立支援事業）については、在宅福祉サービスに記載

■一人暮らし老人激励会ピクニックの開催

日 時：平成25年2月15日（金）

見学地：海洋博公園（本部町）

マリンピアザオキナワブリーズ（本部町）

許田道の駅（名護市）

参加者：対象者25名、民生委員12名 合計37名

※約8割の方が各区ミニデイの参加者であり定期的な活動の場が地域に出来ているため、制度、ミニデイなどの事業の隙間となり利用するサービスがない方々を対象に社協サロンへと事業を移行する。

■嘉手納町社会福祉協議会いきいきサロン【新規事業】

制度や事業の狭間にあり、閉じこもりがちな高齢者の方々を対象に、新たな社会参加の場を提供し、仲間づくりの場、孤立感の解消、地域の見守り、閉じこもりの防止、介護予防、健康づくりを目的して実施する。

実施日：毎月第1月曜日

対象者：36名

ボランティア：41名

■老人福祉週間ポスターの掲示

老人福祉週間の啓発活動のため、ポスターを町内18箇所に掲示した。

(3) 障がい児・者福祉事業

障がい者が住み慣れた地域で自立し社会参加が出来るように必要な援助を行い、誰もが明るく暮らせる社会づくりを目指し、その実現に向けて事業を実施した。

■障がい者（車イス利用者）野外活動

日 時：平成24年12月4日（火）

見学地：やんばる憩いの森（名護市）

オリオンハッピーパーク（名護市）

参加者：対象者8名、民生委員1名、ボランティア1名

■聴覚・補聴器相談会（協力事業）

開催日：毎月第4火曜日 午後2時～午後5時

場 所：総合福祉センター3階研修室

実施機関：補聴相談のひろば

検査員：野田寛医師、スタッフ2名（補聴相談のひろば）

利用状況：相談会利用者ー48件（新規8件、再来40件）

相 談 内 容ー聞こえの検査（24件）、所持補聴器調整（23件）

補聴器貸出（9件）、各種（身障・補装具）申請（4件）

■障がい児学童クラブ事業（あすなろ学童）

心身に障がいをもつ中・高校生を対象として学童クラブを開所し、生徒の放課後の活動の場を広げるとともに、保護者の就労と負担軽減を図る事を目的に実施した。

開設日：毎週火・木・金 午後2時30分～午後6時30分

場 所：総合福祉センター4階学童クラブ室

登録数：4名（美咲特別支援学校・小学部2名・高等部2名）

利用実績：開所日数（70日）、利用状況（136名）

指導員：3名（1日2名で対応）

※平成24年11月1日より県の指定を受け、放課後等デイサービス事業所あすなろへ移行する。

■ふれあいリトミック

音楽療育(リトミック)を通して、発達の気になる（障がいのある）子どもたちの心身の発達支援を目的として開催する。

【第5回】

日 時：平成24年11月24日（土） 参加対象児童：4名

【第6回】

日 時：平成25年 3月16日（土） 参加対象児童：6名

■発達障がい連続講座 ～ちょっと気になる子の理解と支援～

【嘉手納町障がい福祉協会共催】

平成23年度に引き続き、今年度は関係者を中心に支援体制への取り組みを考えるための講座を実施し障がいがあっても安心して住み続けることができるまちづくりを目指して実施する。

【第1回】日時：平成25年2月 2日（土）

【第2回】日時：平成25年2月23日（土）

【第3回】日時：平成25年2月23日（土） 参加人数：各回平均20名

(4) 母子・父子福祉事業

■プチパソコン教室【新規事業】

母子・父子世帯を対象に主催者側が一方的に内容を決めてしまう教室ではなく、それぞれが必要とする、知りたいパソコン技術を習得出来る機会とし、またその機会をニーズ把握の機会としても位置付け、次の支援へとつなげることを目的とする。

第1回：表・グラフの作成 参加者3名

第2回：ハガキ・ラベル印刷 参加者2名

■春休み学童【母子寡婦福祉会共催】【新規事業】

母子・父子家庭の保育園児及び幼稚園児を、春休み期間中に保護者が就労等により日中家庭にいない児童を対象として、総合福祉センターを中心に、他児童との交流や集団生活を体験させ、児童の健全育成を図るとともに保護者の就労支援、負担軽減を図る事を目的に開催する。

実施期間：平成25年3月19日（火）～4月9日（火）土・日・祝日を除く

利用定員：10名（利用人数10名）

3. 社会福祉施設（福祉サービス事業者）支援協働機能

(1) 嘉手納町地域活動支援センターていんがーらの運営（受託事業）

障がい者の自立支援と社会参加を促進する目的で、町の受託事業として地域活動支

援センターを運営した。

開設日：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

定員：35名

利用登録者：30名（平成25年3月31日現在）

場所：総合福祉センター1階

開設日数：244日

延利用数：5,242名

指導員数：6名

作業内容：受託事業－福祉センター清掃作業、ペットボトル選別作業

授産事業－液体洗剤作業、手作り石鹸作り、手工芸

その他作業－回収（アルミ缶、ビン）

生活訓練－調理実習、買い物実習、施設見学、交流会

レク活動－ボウリング、グラウンドゴルフ、スカットボール、カラオケ

行事－クリスマス会、ていんがーら祭など

余暇活動－ハイビスカス太鼓（和太鼓）、大正琴、ゆんたく会など

その他－あじさいサークル（主に精神障がい者対象・週1回）

相談業務

4. ボランティアセンター（ボランティア活動支援）

ボランティアセンターを中心としたボランティアの養成と育成、また活動推進を目的として下記の事業を実施した。

(1) 福祉教育の振興

■福祉教育協力校

将来を担う小・中・高校生を対象に、社会福祉に対する自主研究と体験学習の機会をとおして、正しい福祉思想の普及を図るとともに、「思いやりの心」を培い、地域社会への啓発を促し誰もが住みよい「福祉のまちづくり」の実現に向けて事業を実施した。

協力校：屋良小学校

嘉手納小学校

嘉手納中学校

嘉手納高校

指定期間：1年

助成額：50,000円

■小学校ボランティアサマースクール

社会福祉への関心を高め、障がいの方々への「いたわりの心」「思いやりの心」を育み、地域福祉の担い手としてボランティアの活動支援体制づくりと福祉教育の充実を図ることを目的に実施した。

日時：平成24年8月10日（金）午前9時～午後3時30分

場所：嘉手納町総合福祉センター

内容：車イス体験

車イスに乗って実際に地域を歩いてみよう・気づいたことをまとめよう

参加者：小学生27名（屋良小学校13名・嘉手納小学校14名）

■いもっ子サマースクール（宿泊研修会・読谷村社協共催）

障がいを持つ方も持たない方も共に地域で生きていく中で、お互いの事を知り、意見や考え方を尊重し、足りない部分を分かち合い、支え合うことは重要である。今年度のいもっ子サマースクールでは、そのことを体験し、地域社会のバリアフリーについて学ぶことを目的に実施する。

日 時：平成24年8月14日・15日・16日（1泊3日）

場 所：嘉手納町総合福祉センター

内 容：講話「バリアフリーの必要性について」講師・渡慶次憲路

体験：車イス・アイマスク

講話「バリアフリーマップについて」講師・渡慶次憲路

体験：バリアフリーマップ作成・発表

参加者：33名（嘉手納町14名・読谷村19名）

■嘉手納高等学校・福祉保育系列講師派遣

日 時：平成24年10月16日（火）～19日（金）

場 所：嘉手納町総合福祉センター

内 容：施設見学・社協の概要説明

参加者：総合学科2年生69名

■嘉手納中学校 日曜学校「体験講座」講師派遣

日 時：平成24年11月25日（日）

場 所：嘉手納中学校

内 容：高齢者疑似体験

対象者：8名

(2) ボランティア支援事業

■手話奉仕員養成講座入門過程（地域生活支援事業参照）

■声のお便りサービス（ ” ）

〈リーディングサービスあいあい〉

■ボランティア広報誌【新規事業】

ボランティアや関係機関に対して町内の様々なボランティアに関する情報を提供することによりボランティア活動を支援し、ボランティア活動の広がりを図る事を目的とする。

発行回数：6回（奇数月にて発行）

■ボランティア養成講座【新規事業】

誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりの要となるボランティアの発掘・養成を図ることを目的に実施する。

日 時：平成24年6月13日～7月18日（毎週水曜日・全6回）

内 容；「ボランティアって？」・「福祉レクリエーション」

「傾聴ボランティア」・「高齢者の食事と健康について」

参加人数：112名（延べ人数）

■ ボランティア感謝の集い

町内で活動するボランティアの情報交換・集いの場として、また相互の親睦を図ることを目的に実施した。

日 時：平成25年3月2日（土）午前9時00分～正午

場 所：中央公民館

内 容：ユニカール

参加者：64名（ボランティア、福祉団体会員、社協役職員）

■ ボランティア保険への加入促進

ボランティアが安心して活動できるよう、ボランティア保険への加入促進と掛金を負担した。

◇ボランティア活動保険 232名

◇ボランティア行事保険 154件

◇送迎サービス保証 130件

◇事故報告件数2件

■ 24時間テレビキャンペーン（平成24年度は台風のため中止）

日 時：平成24年8月26日（日）

場 所：ネーブルかでな

協力者：嘉手納中学校8名・嘉手納高校5名

■ 一人暮らし老人宅清掃活動

◇日 時：平成24年8月17日（金）

対象者：高齢者・障がい者宅4ヶ所

ボランティア：嘉手納中学校16名

◇日 時：平成24年12月27日（木）

対象者：高齢者・障がい者宅5ヶ所

ボランティア：嘉手納高校17名・嘉手納中学校12名

(3) ボランティア団体助成事業

町内で活動するボランティア団体へ活動資金を助成し活動を支援した。

◇助成団体

- ・手話サークルかでな 50,000円
- ・リーディングサービスあいあい 30,000円
- ・手話サークルノビルの会 25,000円

(4) ボランティア活動拠点整備

■ ボランティアセンター（利用回数79回・利用延人数380名）

■ ボランティア（個人・団体）登録及び斡旋

登録状況：ボランティア団体登録数 18団体（374名）

個人ボランティア登録数 10名

■ ボランティアグループへの活動場所の提供

■ 福祉教材の購入による情報提供の促進

Ⅲ. 福祉サービス利用支援部門

1. 地域福祉権利擁護事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者や知的・精神障害者の方の福祉サービスの利用援助や金銭管理、印鑑・通帳などの書類の預かりを行う事業を実施。

【実施主体は沖縄県社協であり、沖縄市社協（基幹的社協）が中部地区を担当】

◇生活支援員－3名（活動者数3名） ◇派遣状況－26回

◇専門員対応状況－実施日数81日、訪問件数111回

◇利用者－5名（認知症1名、知的1名、精神障害者2名）

◇相談件数

	認知症	知的障害	精神障害	不明・その他	合計
問合せ件数（制度・事業について）	0	0	0	0	0
初回相談件数	1	1	1	2	5
相談援助件数	154	48	77	162	441
合計	155	49	78	164	446

2. 生活福祉資金貸付事業

低所得者や障がい者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、経済的自立と生活意欲の助長促進など安定した生活が送れるようにする事を目的とする。

相談件数 22件

貸付件数 1件：360,000円

（内訳）総合支援資金 1件（360,000円）

Ⅳ. 在宅福祉サービス部門

1. 食の自立支援事業（毎日型給食サービス・町受託事業）

日常生活に支障のある在宅高齢者に対し、給食サービスを通して食生活の改善と健康増進を図るとともに、安否確認など高齢者の自立と質の良い生活が送れるよう支援した

◇実施日：365日 ◇配達員：1日2名（登録4名） ◇調理：嘉手納町母子会

◇調理場所：オレンジキッチン（防衛局1階）

◇料金：400円（内個人負担250円）

◇配食状況：年間－11,050食（月平均921食）

◇契約者数：新規契約14名・契約終了11名

◇利用者状況

平成25年3月末現在

区	東区	中央区	北区	南区	西区	西浜区	合計
登録者数	17	16	14	13	3	10	73
利用者数	14	15	9	13	2	8	61
休止	3	1	5	0	1	2	12

2. 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業（町受託事業）

各区を単位としてコミュニティセンターを拠点に在宅の高齢者や身体障害者などの要援護者に対し、健康で生きがいのある生活づくりができるよう、民生委員、自治会、ボランティア、関係機関の協力を得て実施した。

内容：健康チェック、レク活動（踊り、カラオケ、ゲームなど）、子ども達との交流会、野外活動、昼食など、各区ごとに毎回内容を工夫し事業を実施した。

◇助成金：450,000円×5地区＝2,250,000円

315,000円×1地区＝315,000円

◇各別実施日数及び利用者延べ人数等

推進地区	開催日	実施日数	利用者延べ人数	協力員延べ人数
東区がんじゅう会	毎月第2水曜日・第4金曜日	23日	459名	421名
中央区あしびなあ	毎月第2月曜日・第4月曜日	22日	573名	302名
北区百の会	毎月第2木曜日・第4木曜日	22日	358名	267名
南区かりゆし会	毎月第2水曜日・第4木曜日	20日	312名	149名
西区ゆんたの会	毎月第3水曜日・第4水曜日	21日	330名	280名
西浜区ことぶきの会	毎月第3火曜日	11日	155名	192名
計		119日	2,187名	1,611名

3. 地域生活支援事業（町受託事業）

障がい者がその有する能力及び適正に応じて自立した日常生活又は社会生活を送るために必要なサービスや情報を提供し、障がい者の自立と社会参加を支援した。

(1) 福祉機器リサイクル事業

家庭で不用になった福祉機器を譲り受け、それらを必要とする身体障がい者等に貸付し日常生活の利便性を高める事を目的として実施した。—24年度実績なし

(2) 三町村（北谷・読谷・嘉手納）手話奉仕員養成講座（入門課程）

聴覚障がい者が社会参加する上でコミュニケーションを支援する奉仕員を養成する講座で、手話で日常生活を行うのに必要な表現技術を習得することを目的とする。

期 間：平成24年5月31日（木）～平成25年2月7日（木）【36回講座】

会 場：嘉手納町総合福祉センター

受講者：191名（延人数）

(3) 声の広報等発行事業

毎月2回、ボランティアの朗読によりカセットテープを録音し、「声のおたより」として町内の視覚障がい者の方々へ発送している。

実施状況 ◇対象者—7名

◇発行数—年18回発行（年177本）

◇内容—町広報誌、新聞記事、その他

◇朗読ボランティア：リーディングサービスあいあい 7名

◇郵送の方法－嘉手納郵便局の協力による無料郵送

(4) スマイル号（スロープ付車輛）の貸付事業

スマイル号の貸出しによる在宅の療養者（車いす利用者）の外出時の便宜を図り、介護者の負担軽減と福祉の向上を図った。

◇貸付状況（利用料－無料）

利用項目	高齢者	障害者	社協他	合計
利用回数	84回	9回	2回	95回
利用者数	16名	2名	1名	19名

(5) 介護用品貸与事業

在宅で療養する方へ車イスの貸出しを行い、在宅介護への支援と介護者の負担軽減を図った。

貸与件数：48件

4. 放課後等デイサービス事業所あすなろの運営

学校通学中の障がい児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを目的に実施する。

◇職員：3名

◇登録児童：7名（小学生5名・中学生2名）

◇研修会：

◎平成24年10月20日（土） 内容：子どもが小さいうちに知ろう、使おう、福祉サービス 講師：又村あおい（全日本手をつなぐ育成会機関誌「手をつなぐ」編集委員）

◎平成24年10月30日（火） 内容：放課後等デイにおける家族支援及びリスクマネジメントについて 講師：山城健児（NPO法人ぺあ・さぽーと所長）

◎平成24年11月6日（火） 内容：放課後等デイにおける個別支援計画の立て方及び活用方法について 講師：津波古悟（沖縄県中部圏域アドバイザー）

◎平成24年11月20日（火） 内容：放課後等デイサービスってなんだろう？・放課後等デイサービスと関係機関の連携について 講師：安里宏之（NPO法人なちゅら福祉ネット理事長）